

大石田を楽しもう！第1号

(会報のタイトルは仮称、タイトル募集中！)

2009年5月1日

発行 大石田を楽しもう倶楽部

大石田を楽しもう倶楽部の設立総会を開催しました

2009年4月3日(金)20時～ファーマーズインでくの坊(駒籠)にて(参加者9名)

■代表海藤平太さんからのメッセージ

(4月)20日の稲の種まきから今年の農作業もスタートしました。

雪の少なかった冬でした。夏の天気が気になります。

山形は今が花ざかりなんです。桜はもちろん、梅、りんご、なし、桃、すもも、サクランボ、道端ではスイセン、里山では山桜とモクレン、どこを見ても春満開だア。

みなさんから、大石田を楽しもうなんて言ってもらって、本当にうれしいです。

ありがとうございます。年に1、2度何とかやればいいかなアとか、一緒に何ができるべが、とか考えてます。とりあえず昔の名前でコロボックルをうまく利用する方法を考えてもらえませんか。名前も募集します。

(案)1週間以上滞在して百姓を楽しむ。1年でもOK。

利用料 1人1日1,000円 いかがでしょうか・・・

気楽に楽しめる倶楽部になればいいなアと思います。

設立総会の出席者は首都圏の会員10名から4名。そして、会場のファーマーズイン「でくの坊」のオーナーの海藤さんご夫妻を始め、百姓保存会の星川さん、田中さん、地元陶芸家ブルーノさんもかけつけてくださいました。

議案審議が滞りなく行われ、会の役割、情報の発信としての会報や大石田ふるさと便、また年間のイベントについてなど全議案が承認されました。

いろいろな方のご参加を頂き、イベントについても次のように楽しそうな案がたくさん出ました。

・田中さんのレクチャーを聞きながら、のんびり駒籠の歴史ウォーク、里山ウォーク。

・一人暮らしの地元おばーちゃんの会に入れていただき、駒籠伝統の食作り。

・しめ縄作りなど。

また、田中さんの尽きることの無い、駒籠の歴史・・・駒籠は昔、水上交通の拠点として栄え、秋田の船で軍隊を運ぶ拠点となった・・・大和朝廷の時代蝦夷対策と

いて使われた・・・20センチ下は平安時代の遺跡がある・・・などなど、歴史の話が面白く、大石田町(駒籠)のあれこれについて話がはずみ、大石田、駒籠に来るのが楽しみになりました。その場で入会してくださった星川さん、田中さん、ブルーノさん。ありがとうございました。(小林) *総会議事録は別紙



Farmer's Inn でくの坊 での総会